

PARCO
MONTHLY
INFORMATION
2005・2

2005年春に向けてのPARCOのトピックスをお知らせいたします。

< Pickup Topics >

PARCOのバレンタインキャンペーン開催中

2月16日グランドオープン - 「Pedi(ペディ)汐留」ショップご紹介

< アート関連 >

・ パルコミュージアム 3月からの企画ご紹介

・ ムットーニの部屋

・ 荒俣宏コレクション 博物画の至宝・幻の名作図譜

< 演劇関連 >

・ ロック・ミュージカル「ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ」再演決定！

・ 美輪明宏とその仲間たち ・ SHAKESPEARE'S R&J

・ お父さんの恋 -Family Tale- ・ Shuffle -シャッフル-

・ 黒蜥蜴 ・ ミュージカル シンデレラストーリー

< 音楽関連 >

・ クラブクアトロ 2月の主要企画 ・ 当社マネジメントアーティスト情報

< 映画関連 >

・ シネクイント 上映ラインナップ

< PARCO 出版 >

・ PARCO出版の新刊「淋しかったからくちづけしたの」林静一傑作画集 少女編

本紙掲載情報等のお問合せ先

(株)パルコ 企画室 情報企画担当 (広報・IR)

電話：03-3477-5710

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 15-1

○本資料のPDF版をPARCO ホームページで提供しております。

ダウンロードはこちらから⇒http://www.parco.co.jp/parco/corporate/press_eigyou.html

～気持ち伝われば、いいと思うよ。～

2005 パルコのバレンタインキャンペーン 開催中

パルコでは、2月14日(月)のバレンタインデーまで、話題の映画「ファンタスティポ」の主演をしている強力ユニット「トラジ・ハイジ」(堂本剛+国分太一)の世界とともに、インパクトのある、そして楽しいビジュアルの演出でお客様をお迎えするバレンタインキャンペーンを実施中です。

キャンペーン期間中、パルコ各店では「トラジ・ハイジ」の二人がバレンタインらしいハートのフレームをステージに登場し、「気持ち伝われば、いいと思うよ。」というコピーが添えられたポスターを掲出中(写真右)。また店内のバレンタインのディスプレイにも、「トラジ・ハイジ」の二人がまるでバレンタインのキューピッド(?)のような存在として登場しています。

さらに、限定のチョコレートパックの販売や、渋谷パルコでの期間限定の映画「ファンタスティポ」レイトショー上映、「ファンタスティポ ミニショップ&写真展」の開催も行います(下記参照)。



パルコ×森永 限定「ファンタスチョコショップ」<2005年2月11日(金・祝)～14日(月)>

・パルコ全国19店舗にオープンする期間限定のチョコレートセットミニショップです。

・販売セット内容:

『堂本剛CF出演「森永チョコレート ダース」2種+国分太一CF出演「森永ココア」カカオ2倍1種 +ポストカード+カンバジセット(予定)』をパルコオリジナルショッピングバッグにて販売
(販売価格¥1,600(税込) 予定・全店合計で30,000個販売・予定個数なくなり次第終了)

「ファンタスティポ」ミニショップ&写真展 <2005年2月1日(火)～26日(土) 17日(木)休館>

・映画「ファンタスティポ」関連グッズ及びシネクイントでのレイトショー上映の当日券販売、映画関連写真の展示を行います。 ・会場:渋谷パルコ・パート3、7階 ウォールギャラリー

映画「ファンタスティポ」特別レイトショー <2005年2月10日(木)～26日(土) 13,17,20日休映>

・シネクイント(渋谷パルコ・パート3、8階)にて、連日1回のみでのレイトショー上映(21:30～23:20予定)。

・終映時間が23時を過ぎるため、東京都条例により18歳未満のかたの入場をお断りさせていただきます。

2月16日、東京汐留ビルにグランドオープン 「Pedi(ペディ)汐留」ショップご紹介

東京・汐留に完成する「東京汐留ビルディング」内に、2月16日(水)グランドオープンいたしますパルコ企画・運営による商業施設「ペディ汐留」に登場する各ショップは以下の通りです。

フロア	テナント名(業種)
B2F	リルケ(フローリスト)、ポケットマート(フードコンビニ)、リプロ(書店)+mio mio(レディスバラエティ)、スターバックスコーヒー(コーヒーストア)、ル・タンステーション(リラクゼーションサロン)、東京汐留歯科クリニック(歯科)、ペディ汐留クリニック(内科)
B1F	駅前留学NOVA(英会話)、ファミマ!!(コンビニエンスストア)、MBE(オフィスコンビニ)
1F	ドランクベアーズ(パブ)、エクセルシオールカフェ(イタリアンエスプレッソカフェ)、八十八楽[こめらく](お茶漬け膳)、夢民[むーみん](インド式カレー)、シジャン(コリアンダイニング)、和幸(とんかつ)、銀蔵(鮎処・酒処)、ごはん処大戸屋(定食)、バケット(ベーカリーレストラン)、トゥ・ザ・ハーブズ(カフェ・ピザ&パスタ)、若鯨家(うどん・そば・酒処)、チャイナドール(チャイニーズレストラン)、郷どり燦鶏(串焼き・鶏料理)、DINING 彩(和ダイニング)

◇東京汐留ビルディング 東京都港区東新橋1丁目9番1号(ゆりかもめ、大江戸線 汐留駅前)

■パルコミュージアムは3月上旬まで休館中です。3月以降のラインナップは…

「流星花園 - F4World - 」

すでにアジアで絶大な人気を誇り、ここ日本でも人気が発達しつつある、台湾アイドル「F4 (エフフォー)」の日本初展覧会。「流星花園」「流星雨」「流星花園II」の秘蔵映像ほか、F4 コンサート映像などを公開予定。展覧会オリジナルグッズも販売いたします。

期間：2005年3月11日(金)～28日(月) *会期中無休

「カミロボエキスポ 2005」

27年間、紙のロボットをつくり、ひとりで遊び続けた男、安居智博。そして彼がつくる世界を発見し、魅せられた男、青木克憲。極私的世界の求道者と、日本のクリエイティブ界の若きリーダー、異色の最強タッグによる壮大かつ不屈のドラマが展開される日本初のカミロボ展覧会。

期間：2005年4月1日(金)～25日(月) *会期中無休

パルコミュージアム 東京都渋谷区宇田川町15-1 渋谷パルコ パート3・7F 03-3477-5873

ロゴスギャラリー（渋谷パルコ・パート1、B1F）企画のご案内

A Preview of MUTTONI in PARCO MUSEUM

ムットーニの部屋

自動からくり人形師ムットーニこと武藤政彦が、人形から機械ムーブメントまですべて制作、自ら口上を述べながら人形たちと繰り広げる「ムットーニ」の世界。既に10回目を迎えるロゴスギャラリーでの展覧会ですが、今回は今までの代表作の中でも、もっともリクエストが多かったトップ・オブ・キャバレー、摩天楼ほか大型作品4台と、新作小品5台(予定)を展示・上演いたします。

今夏には、パルコミュージアム（渋谷パルコ）にて大規模回顧展の開催が決定したムットーニ。今回はそのプレビューを兼ねて、皆様へのご披露となります。



◆開催概要
期間 : 2005年2月11日(金)～27日(日) *17日(木) 休館
開場時間 : 10:00～21:00

パルコミュージアムにて2005年夏ムットーニ大回顧展開催決定！

2005年夏、パルコミュージアム（渋谷パルコ・パート3、7階）にて大規模なMUTTONI回顧展開催が決定しました。新旧作品約40台が織り成す新ムットーニ・ワールドは、音と光の中で人形たちが競演する迷宮博物館になることでしょう。

荒俣宏コレクション 博物画の至宝・幻の名作図譜

本展は、今ではもう存在しない学問「博物学」の研究家であり、博物画コレクターでもある荒俣宏氏が30年余りのコレクション暦の中でも目にしたことがないという、最近幸運にも入手することができた名品を主に紹介します。

荒俣氏は、長年にわたって我々に博物画の楽しみ方を説いてきました。荒俣氏の著書などを通して博物学に興味を持ち、博物画を実際に目にし、また手に入れる機会を得て、その魅力の虜となってコレクションを始めたという人も少なくないようです。

海外の専門店やオークション、近年ではネットオークションなどで博物画図譜を蒐集してきた荒俣氏ですが、ここ数年間に名品といわれるものは美術品としての評価が高まり、海外で価格が高騰、市場に出てこない等、入手するのはかなり厳しい状況のようです。

そんな状況下、コレクション暦30余年を誇る荒俣氏ですら目にしたことがないという名品を幸運にも入手、本展では、これらを含め18～19世紀西欧の動植物図譜約200点を展示販売いたします。



↑プレヴォー「花果実誌」より



◆開催概要

期間 : 2005年3月1日(火)～14日(月)
開場時間 : 10:00～21:00 (最終日は17:00まで)

エドワード・リア
「インコ図譜」→



←ドノヴァン
「インド昆虫誌」

近年インターネット・オークションの発展により一枚ものの博物画は美術品として評価され、非常に高価になりつつあります。そのため恒例の展示会は開催が困難になりつつありますが、しかし今回、アメリカの友人から、これまで入手できなかった幻の名作を揃えることが出来ました。ルドウーテよりも貴重で美しい「プレヴォーの花果実誌」、グールドのさきがけとなった「エドワード・リアのインコ図譜」、ソートンと並び称される傑作「ブルックショウの英国果実誌」などを、この機会にぜひご覧ください。

荒俣 宏

ロゴスギャラリー パルコ・アート&ギャラリーホームページ⇒ <http://www.parco-art.com/>
東京都渋谷区宇田川町 15-1 渋谷パルコ パート1・B1F TEL 03-3496-1287

速報！ロック・ミュージカル「ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ」再演決定。

熱い声に応えて、三上ヘドウィグ再臨！！

まさにヘドウィグその人がステージ上にいるとしか思えない存在感、チャーミングでパワフル、かつセクシーなパフォーマンス。初演で絶賛を博した三上博史のヘドウィグが、帰ってくる！

いまや伝説となっているアメリカ、オフ・ブロードウェイでの上演時と同様、日本でも数多くのヘドヘッドと呼ばれる熱狂的ヘドウィグ・ファンを生んだ「ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ」。“失われたカタワレ”＝「愛」を捜し求める無名のロックシンガー、ヘドウィグの、波乱に満ちた半生、愛と苦悩を、心揺さぶるロックのメロディにのせて描く。多くの観客が楽しみ、共鳴した夢のようなステージがブラッシュアップして再演決定。

演劇ファン、映画ファン、ロックファン、ミュージカルファン、そして“カタワレ”を捜すあなたに贈る「ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ」。リピーターの“みんなたち”にとっては感動の再会、初演を見逃した人々には新たな伝説の誕生に改めて立ち会うチャンスの到来です。



Rock Musical HEDWIG AND THE ANGRY INCH

<作>ジョン・キャメロン・ミッチェル

<作詞・作曲>スティーヴン・トラスク

<翻訳・演出>青井陽治

<音楽監督・編曲>横山英規

<主演>三上博史

●東京公演 パルコ劇場 6月16日(木)～26日(日) / Zepp Tokyo 7月11日(月)～16日(土)

前売一般発売 4月17日(日)

●地方公演(予定)

福岡 Zepp Fukuoka 7月1日(金)・2日(土) / 大阪 シアター・ドラマシティ 7月5日(火)～9日(土)

企画・製作 パルコ/ニッポン放送

Parco+JCBカード Present 美輪明宏とその仲間たち

パルコ劇場をホームグラウンドにして活躍する美輪明宏が、ゲストを迎えてお贈りする、歌とトークの楽しいひととき。

2000年春惜しまれながら閉館をした渋谷ジャンジャンでは、小劇場ならではの臨場感の親近公演を定期的に(1ヶ月に2日間出演)行っていました。毎回自由席ながら前列を求めるファンで公園通りに長蛇の列が並び、渋谷の風物詩となっていたのです。

この公演ではある種ジャンジャン公演がそうであったように、気軽な雰囲気の中でのコンサートとトークをお贈りします。

[公演日程] 2005年2月27日(日) ゲスト：江原啓之
2月28日(月) ゲスト：研ナオコ

[料金] 8,000円(全席指定・税込)



SHAKESPEARE S R & J

1998年ブロードウェイで上演され高い評価を得たこの作品は、シェイクスピアの「ロミオとジュリエット」をそのまま上演するのではなく、厳格なカソリックの全寮制男子校を舞台に、4人の男子高校生が「ロミオとジュリエット」を演じるという、モダンな脚色を加えたものです。

今回の公演では、ブロードウェイより、オリジナルの作・演出家であるジョー・カラルコを招聘。昨年まで東京バレエ団に所属し、世界的なプリンシパルである首藤康之がストレートプレイに初挑戦しています。

<脚色・演出> ジョー・カラルコ <出演> 首藤康之 佐藤隆太 小林高鹿 浦井健治
[公演日程] 上演中～2005年2月20日(日) [料金] 8,000円(全席指定・税込)
大阪公演 2005年2月26日(土)、27日(日) 会場:シアター・ドラマシティ 名古屋、福岡、広島、長野、鎌倉公演も予定

お父さんの恋 -Family Tale-

サードステージ SHOWCASE シリーズとして「ビューティフル・サンデイ」、「ペーパーマリッジ」、「今度は愛妻家」と切なくて温かいコメディを発表、着実に人気を得ている作・中谷まゆみ、演出・板垣恭一のコンビが、最新作でパルコ劇場に初登場します。

堺雅人をはじめ、星野真里、前田吟らフレッシュな顔合わせのキャストを迎えて、家族それぞれの思いと葛藤、そして寝たきりの生活を余儀なくされた「お父さん」のせつない恋の行方を描きます。



<作> 中谷まゆみ <演出> 板垣恭一
<出演> 堺 雅人 星野真里 / 七瀬なつみ 菊池麻衣子 池田成志 / 前田 吟
[公演日程] 2005年3月10日(木)～3月27日(日) [料金] 7,000円(全席指定・税込)
前売完売につき追加公演決定 3月13日(日)、20日(日)19:00～ チケット発売 2005年2月20日
全国公演日程 福岡3月30日(水)、31日(木) / 山口4月2日(土)、3日(日) / 松本4月6日(水) / 新潟4月8日(金) / 仙台4月10日(日)
名古屋4月13日(水) / 大阪4月16日(土)、17日(日)

Shuffle -シャッフル-

「人間風車」「MIDSUMMER CAROL ～ガマ王子 vs ザリガニ魔人～」などで脚本を担当し、演出のG2氏と共に完成度の高い作品を作ってきた後藤ひろひとが、今回作・演出のみならず出演も行う最新作をひっさげてパルコ劇場に登場。一瞬たりとも目が離せない、ハラハラドキドキしながらも胸がキュンと高鳴るようなちょっぴり切ないラブストーリーを展開します。



伊原剛志

奥名恵

主演は、舞台だけでなく映像の世界でも常にその演技力で幅広い役柄を演じている伊原剛志。ヒロインには、久々の舞台出演となる奥菜恵。その他にも超個性的な俳優陣がキャスティングされています。

<作・演出> 後藤ひろひと
<出演> 伊原剛志 奥菜恵 / 内圭哉 三上市朗 風花舞 平田敦子 松谷賢示 澤田育子
後藤ひろひと / 石野真子 鹿内孝
[公演日程] 2005年4月16日(土)～5月8日(日) [料金] 7,500円(全席指定・税込)

●前売一般発売 3月5日(土)

全国公演日程 名古屋5月10日(火) / 新潟5月12日(木) / 仙台5月14日(土) / 福岡5月16日(月) / 大阪5月19日(木)～22日

最悪な人生のためのガイドブック

現代の東京を舞台にした、普通の男と女のちょっと普通じゃないラブ・コメディ。

<作・演出> 鈴木 聡 <音楽> 本多俊之

<出演> 川平慈英 / 森山未来 / 堀内敬子・小林 隆 / 伊織直加・三鴨絵里子・近江谷太朗 / キムラ緑子
/ 草刈正雄 with トライトーン(ア・カペラ・クインテット)

[公演日程] 2005年5月13日(金)～5月29日(日) 前売開始:2005年3月19日(土)

ル テアトル銀座 (東京・銀座一丁目) 注目の公演ラインナップ

黒蜥蜴

江戸川乱歩の原作小説を三島由紀夫が脚色し1952年に発表された本作は、1968年には初めて美輪明宏主演で上演され、同年美輪主演で映画化もされています(三島本人もある役で出演)。その後も度々再演が行われているこの伝説的名舞台が、銀座に登場。

黒蜥蜴にはもちろん美輪明宏。その黒蜥蜴を追い、彼女の恋の相手ともなる名探偵・明智小五郎役には、2003年の上演時に大絶賛を得た高嶋政宏を、また黒蜥蜴の愛人・雨宮潤一役には2003年に引き続き、2004年『椿姫』のアルマン役でも異才を放った木村彰吾を迎えます。

<原作> 江戸川乱歩 <脚本> 三島由紀夫

<演出・美術・衣裳> 美輪明宏

<出演> 美輪明宏 高嶋政宏 木村彰吾 ほか

[公演日程] 2005年4月7日(木)～5月8日(日)

[料金] S席10,500円 A席8,400円 BOX席18,000円(2名様)

(全席指定・税込)

●前売券一般発売 2月5日(土)



2003年公演より

ミュージカル シンデレラストーリー A CINDERELLA STORY

2003年夏、大人も子供も納得できる全く新しい「シンデレラ」として誕生したミュージカル「シンデレラストーリー」。劇場を笑いと興奮の渦に巻き込んだ、最高にハッピーなミュージカルが2005年初夏、待望の再演決定!

<脚本> 鴻上尚史 <演出> 山田和也 <音楽> 武部聡志 <作詞> 斉藤由貴

<出演> 大塚ちひろ 浦井健治 / 池田成志 橋本さとし /

尾藤イサオ 高嶺ふぶき / デーモン小暮閣下 ほか

[公演日程] 2005年5月17日(火)～6月5日(日)

[料金] S席10,000円 A席8,000円(全席指定・税込)

●前売一般発売 3月26日(土)



パルコ劇場

パルコ劇場ホームページ⇒ <http://www.parco-play.com>

東京都渋谷区宇田川町15-1 渋谷パルコ パート1・9F TEL 03-3477-5858

クラブクアトロ 2月の主要企画

・ANA JOHANSSON <アナ・ジョンソン>

2/13(日) 名古屋クラブクアトロ

2/14(月) 心斎橋クラブクアトロ

昨年夏に大ヒットした映画『スパイダーマン 2』のテーマ・ソングに無名ながら大抜擢され世界デビュー、スターダムへの階段を猛スピードで駆け上がっているシンデレラ・ガール、アナ・ジョンソン。スウェーデンの出身で、北欧特有のクールなルックスと、激しくシャウトするヴォーカルのアンバランスさが魅力の破格の大型新人の来日公演。



・DAN HICKS & THE HOT LICKS <ダン・ヒックス&ザ・ホット・リックス>

2/22(火) 27(日) 渋谷クラブクアトロ

2/23(水) 広島クラブクアトロ

2/24(金) 名古屋クラブクアトロ

1960年代末より活動を続けるアメリカン・ロック史上の“稀代の変人親父”“永遠の粹人”、ダン・ヒックス。ノスタルジックなアメリカン・ルーツ・ミュージックにダンディでドライなユーモアを効かせた音楽性は、日本でも小西康陽や田島貴男などのミュージシャンを始め若い世代にも熱狂的なファンが多い。4年ぶりとなる最新作『Selected Shorts』を携えての来日公演。



・The Dirty Dozen Brass Band <ザ・ダ-ティ・ダズン・ブラス・バンド>

2/25(金) 心斎橋クラブクアトロ

2/26(土) 名古屋クラブクアトロ

2/28(月) 3/1(火) 渋谷クラブクアトロ

ジャズ発祥の地、ニュー・オーリンズで1977年に結成された名門ブラス・バンド。昔からニュー・オーリンズの冠婚葬祭に欠かせない存在である管楽器のアンサンブルに様々な音楽スタイルを貪欲に吸収した懐の深い音楽性と圧倒的な演奏能力は、特にライブにおいて本領を発揮。東名阪クアトロを横断するスタンディング・ライブ・ツアー。



パルコ・マネジメント アーティスト情報

アナログフィッシュ

・2/23に5曲入りミニ・アルバム『BGM?』(ESCL2635/¥1,529・写真右)をエピック・レコードよりリリース。

※大阪 FM802 の2月度ヘビー・ローテーションを獲得。

・2/18(金) 渋谷クラブクアトロ “Hello Hello Hello Hello” ツアー追加公演

※昨年末即日完売した“Hello Hello Hello Hello” ツアー東京公演の追加公演

MO SOME TONEBENDER

・2/25(金) 渋谷クラブクアトロ MSTB2005 “no evil”

※メンバー主催のイベント“no evil”を1年ぶりに渋谷クラブクアトロで開催
ゲスト: PANICSMILE/あふりらんぼ



シネクイント (東京・渋谷パルコ・パート3・8F) 上映ラインナップ

「マシニスト」

2005年2月12日よりロードショー

1年間365日間眠れなかった男の366日目からの物語。監督はアメリカのインディペンデント映画界の才人ブラッド・アンダーソン。役作りのために30kgの減量まで行って主人公を演じたクリスチャン・ペイルの衝撃の演技は一見の価値あり！。



今後の公開予定作品

「隣人13号」

井上三太原作の同名マンガをCMディレクター井上靖雄が初監督。中村獅童と小栗旬の「二人一役」の演技が注目されています。



「いぬのえいが」

犬のいる生活を11本の短編映画でリレーしていく作品。ミュージカル、アニメーション、コメディから感動作まで、様々なスタイルの映像を、多彩な出演者、監督達が物語を綴っていく、犬と人のふれあいが詰め込まれた映画です。主演は、今や歌舞伎役者の枠を超え大活躍中の中村獅童。

「下妻物語」が今年度の映画賞で各賞受賞！

パルコが製作に参加し、昨春シネクイントでも大ヒットした映画「下妻物語」が2004年度の映画関連の賞で高い評価をいただいています。

主な受賞—

『04年毎日映画コンクール』

・女優主演賞・・・深田恭子

・スポニチグランプリ新人賞・・・土屋アンナ

『第26回ヨコハマ映画祭』

・作品賞 ・監督賞・・・中島哲也

『第29回報知映画賞』

・新人賞・・・土屋アンナ

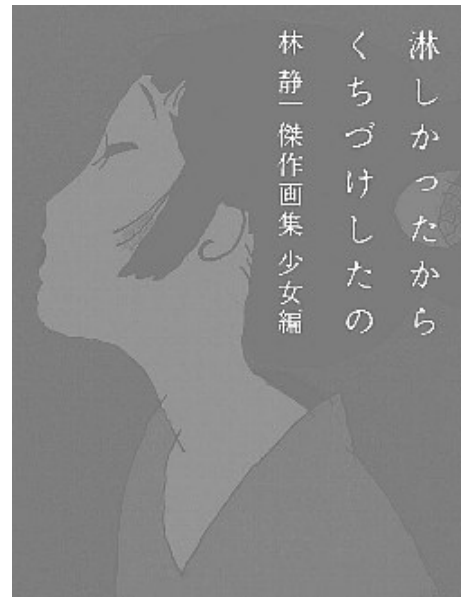


土屋アンナ(左) 深田恭子(右)

「淋しかったからくちづけしたの」 林静一 傑作画集 少女編

2005年2月7日発行予定 予価：本体2500円（税別）
版型：四六判 仮フランス装 頁数：176頁

40年間に渡り、画家／イラストレーターとして活躍してきた、林静一の「少女」をテーマとした傑作を集めた画集です。「小梅ちゃん」や「赤色エレジー」など一世を風靡したものを始めとした作品に登場する、憂いを帯びた、うつむき加減の少女たちが本書の中で一堂に会します。



本書の刊行を記念したイベントが開催されます

個展 「淋しかったからくちづけしたの」刊行記念 林静一展
会場：スパンアートギャラリー（銀座）
会期：2005年2月7日（月）～19日（土）

映画上映イベント
「淋しかったからくちづけしたの」刊行記念
林静一監督作品「夜にほほよせ」上映
&トークショー（写真右）

会場：シネクイント（渋谷パルコ・パート3、8F）
日時：2005年3月4日（金）21:30～
トークショーゲスト：林静一 / 松本隆 / 鈴木慶一

